

株主通信

2010年3月期第2四半期

2009年4月1日～2009年9月30日

稲畑産業のCSR
京都フランス音楽アカデミー
～受け継がれる日仏文化交流への思い～

創業者・稲畑勝太郎 著
「欧亜に使用して」より
バンコク ベックン
首府盤谷の瞥見

TOPICS
インドネシアにグリップテープ
製造会社を設立

株主の皆様には益々ご清祥のことと心よりお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社の2009年4月から9月までの事業の概況をご報告するにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当期の日本経済は、昨年来の世界経済減速の影響を受け、雇用環境を中心として厳しい状況が継続したものの、各国による経済対策の効果などにより一部の輸出や生産に持ち直しの動きがみられました。

こうした中、情報電子や合成樹脂を主力とする当社の事業においても一部に回復の兆しがみられましたが、円高による影響もあり、連結ベースの売上高は対前年同期比で26.3%減の1,895億9千1百万円となりました。一方、利益面では、経費削減などにも取り組んだ結果、期初予想は上回ることができましたが、対前年同期比では営業利益が69.4%減の10億9千8百万円、経常利益は76.1%減の10億2千9百万円となりました。当期純利益は4億2千8百万円でした。

為替市場の推移や世界景気の下振れ懸念など、当面は予断を許さない状況が続くかと思われます。当社といたしましては、資金の効率化に努めながら営業力の一層の強化を図り、収益力の向上にまい進する所存ですので、株主の皆様には一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2009年12月



代表取締役社長

稲畑勝太郎

ファイナンシャル ハイライト(連結)

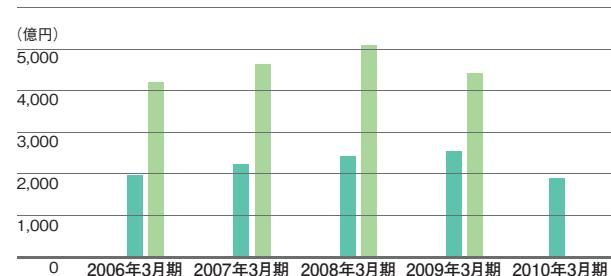
(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

業績の推移

決算年月	(単位)	2006年3月期	2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期 第2四半期累計
売上高	(百万円)	423,374	466,096	500,019	442,761	189,591
営業利益	(百万円)	6,339	7,605	7,659	3,576	1,098
経常利益	(百万円)	7,572	7,325	7,795	3,823	1,029
四半期(当期)純利益	(百万円)	4,638	4,570	2,922	2,162	428
純資産額(注2)	(百万円)	78,457	83,891	78,163	63,599	69,538
総資産額	(百万円)	269,590	287,808	284,637	215,279	220,364
1株当たり純資産額	(円)	1,253.77	1,276.44	1,184.90	963.50	1,059.33
1株当たり四半期(当期)純利益	(円)	75.04	72.76	44.98	33.22	6.58
自己資本比率(注3)	(%)	29.1	28.7	27.1	29.1	31.3
1株当たり配当額	(円)	(注1) 23.0(17.0)	12.0	10.0	10.0	5.0
連結配当性向	(%)	30.7	16.5	22.2	30.1	—

(注1)2006年3月期1株当たり配当額23.0円には特別配当17.0円を含んでおります。
 (注2)2007年3月期より純資産額には繰延ヘッジ損益、新株予約権及び少数株主持分を含んでおります。
 (注3)2007年3月期より自己資本比率は(純資産合計-新株予約権-少数株主持分)/総資産の算式で計算しております。

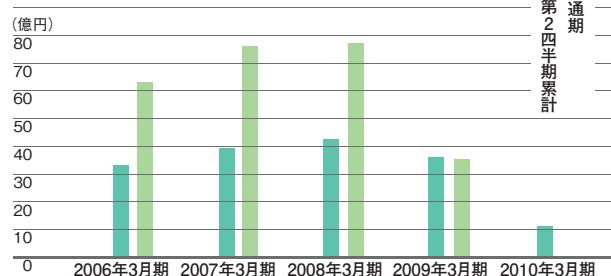
売上高



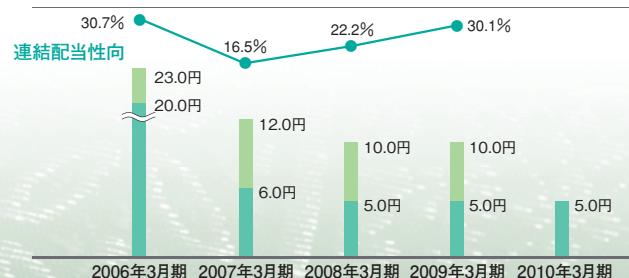
自己資本比率



営業利益



1株当たり配当額



(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

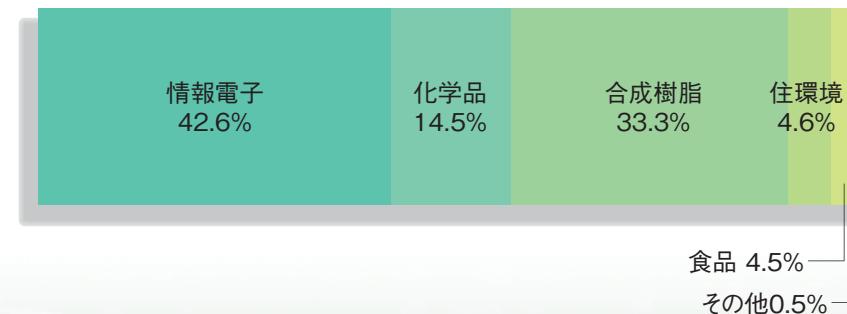
部門別売上高と営業利益 (2009年4月1日~2009年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	%	営業利益	%
情報電子	80,763	-20.2	772	-49.4
化学品	27,475	-29.7	-12	—
合成樹脂	63,199	-31.2	277	-80.3
住環境	8,734	-20.6	-14	—
食品	8,478	-32.4	-46	—
その他	939	-32.3	121	-36.7
合計	189,591	-26.3	1,098	-69.4

(注1)上記パーセント表示は、対前年同期増減率。
 (注2)化学品・住環境・食品部門は、当第2四半期累計又は前第2四半期累計が営業損失のため増減率を「-」表示しております。

売上高構成比



(注)2009年3月期より、財務諸表作成に関する会計基準が変更されております。
 株主の皆様のご利便性を考慮し、2008年3月期以前に関する情報は参考として記載しております。

会社情報

■役員

代表取締役社長 社長執行役員	稲畑 勝太郎	執行役員 海外事業統括室室長	岩上 潤
代表取締役 常務執行役員	中野 佳信	執行役員 東南アジア総支配人	尾崎 一郎
代表取締役 常務執行役員	大槻 延広	執行役員 欧州総支配人	上杉 隆
取締役 常務執行役員	西村 修	執行役員 情報画像本部本部長	赤尾 豊弘
取締役 執行役員	金子 證	執行役員 情報システム室室長	柴田 浩典
取締役 執行役員	菅沼 利之	執行役員 合成樹脂第一本部本部長	望月 卓
取締役 執行役員	横田 健一		
取締役	亀井 康夫		
取締役相談役	稲畑 勝雄		
常勤監査役	星田 正嗣		
監査役	高橋 幸貫		
監査役	新川 政次郎		
監査役	井原 實		

(注1)取締役 亀井 康夫は社外取締役であります。
(注2)監査役 新川 政次郎及び井原 實は社外監査役であります。

■会社の概要

会社名	● 稲畑産業株式会社	(2009年9月30日現在)
創業年月日	● 1890年10月1日	
設立年月日	● 1918年6月10日	
資本金	● 93億6千4百万円	
従業員数	● 547名(グループ会社への出向者を含む) 〔連結:3,678名〕	
大阪本社	● 大阪市中央区南船場一丁目15番14号	
東京本社	● 東京都中央区日本橋本町二丁目8番2号	
名古屋支店	● 名古屋市中村区名駅三丁目22番8号	
営業所	● 松本営業所、三重営業所 九州営業所(霧島市)	

■株式情報

【発行可能株式総数】	200,000,000株	(2009年9月30日現在)
【発行済株式の総数】	65,159,227株	
【株主数】	5,000名	
【大株主の状況】		

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	出資比率(%)
住友化学株式会社	13,836	21.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,902	6.0
JP MORGAN CHASE BANK 385093	2,200	3.4
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,891	2.9
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505019	1,757	2.7
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	1,736	2.7
稲畑 勝雄	1,147	1.8
株式会社みずほ銀行	1,114	1.7
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,059	1.6
MELLON BANK, N.A. AS AGENT FOR ITS CLIENT MELLON OMNIBUS US PENSION	1,036	1.6

(注)1.発行済株式の総数の10分の1以上の数を保有する大株主1名を含め、上位10名の株主を記載しております。
2.出資比率は自己株式数(68,821株)を控除して計算しております。
3.「みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社」は、株式会社みずほ銀行が所有していた当社株式を退職給付信託として委託した信託財産であり、議決権については株式会社みずほ銀行の指図により行使されることになっております。
4.上記株主の英文名は、株式会社証券保管振替機構から通知された「総株主通知」に基づき記載しております。

■株主メモ

事業年度	● 毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	● 定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
	その他必要がある時は、あらかじめ公告して定めます。

定時株主総会 ● 毎年6月開催
上場証券取引所 ● 東京・大阪証券取引所 市場第1部
証券コード ● 8098
単元株式数 ● 100株
公告の方法 ● 電子公告 当社のホームページに掲載します。
<http://www.inabata.co.jp/koukoku>
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

会計監査人 ● 大阪市中央区瓦町三丁目6番5号
銀泉備後町ビル あずさ監査法人

株主名簿管理人及び
特別口座管理機関 ● 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 ● 東京都中央区八重洲二丁目3番1号
事務取扱場所 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) ● 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ● ☎0120-176-417
(ホームページURL) ● <http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。

【特別口座について】
株券電子化前にはふり(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

京都フランス音楽アカデミー

～受け継がれる日仏文化交流への思い～



現在の関西日仏学館(京都大学前)

稲畑産業の創業者・稲畑勝太郎は1877年、15歳で京都府の公費留学生としてフランスに渡り、8年間の勉学に励みました。若き勝太郎がフランスで学んだ染料と染色の先端技術や先進ヨーロッパの文化は、帰国後の稲畑染料店(稲畑産業の前身)設立の基礎となりました。

1926年、勝太郎は当時の駐日フランス大使ポール・クロードル氏とともに、日仏両国の親善と文化交流の発展を願い、財団法人日仏文化協会を設立。また翌年には関西財界の協力のもと、フランス語教育を目

的とした関西日仏学館を、京都の九条山(現在は京都大学前に移転)に完成させました。自らの勉学と成長を支えてくれたフランスへの感謝、そして日仏交流の懸け橋となり恩返しをしたいという勝太郎の思いは、今もなお学館の活動に受け継がれています。

今回は同学館にて毎年春に開催される、京都フランス音楽アカデミーについてご紹介いたします。稲畑産業は、同アカデミーをはじめ、関西日仏学館の活動を支援しています。



学館内にある稲畑勝太郎の胸像

「心の音楽教育」を受け継いで

京都フランス音楽アカデミーが開催される3月、関西日仏学館にはヴァイオリン、オーボエなどさまざまな楽器の音が響き渡ります。同アカデミーは、パリ国立高等音楽院などフランスの音楽学校から教授陣を招き開催されるクラシック音楽教室です。設立20周年を迎えた2009年は、フランスから9名の教授陣が来日。アカデミーの生みの親でヴァイオリニストの森悠子さんと共に、約2週間にわたって全国から集まった受講生の音楽指導に当たりました。

レッスンは教授と受講生、一对一の個人指導が基本です。曲の時代背景や音の表現方法などを話し合いながら、念入りに音色の調整が行われます。課題曲はフランス音楽に限らず、バッハ、シューマンなど幅広い作曲家によるものから選ばれます。何度も同じフレーズを繰り返し演奏する受講生。妥協をゆるさない教授

背景写真: 設立当初の関西日仏学館(京都九条山)



アカデミーの提唱者、ヴァイオリニストの森悠子さん

陣。部屋は凛とした空気で満ち溢れます。

森さんは「聴く人の心に響き、感動をもたらす演奏ができる音楽家」を育てるためには、「心を耕す」ことが重要と考えています。「本物には心が宿ります。師から弟子、そのまた弟子へと受け継がれる心は機械で量産することはできません」。そう話す森さんはアカデミーを「受講生がフランスの一流演奏家の音と心に触れ、それを汲みとって自分のものにしていく場所」と位置付けています。

アカデミーで学んだ後、海外留学する受講生も少なくありません。20年間でアカデミーは延べ1700名の受講生を送り出してきました。多くの受

講生がプロの道に進み、現在、世界各地のオーケストラや教育現場で活躍しています。

森さんは音楽家で教育者の故・齋藤秀雄氏(注)に師事しました。森さんは今、「心の音楽教育」に心血を注いだ恩師の精神を継承する人材を育成することが最大の使命だと考えています。

(注)齋藤秀雄氏

日本を代表する音楽学校の一つ、桐朋学園の創設者の一人。齋藤氏の門下生が中心となり設立されたサイトウ・キネン・オーケストラによる音楽祭、「サイトウ・キネン・フェスティバル松本」には当社も協賛しています。

詳しくはウェブサイトをご覧ください。

○関西日仏学館ウェブサイト:
<http://www.ifjkansai.or.jp/>

○京都フランス音楽アカデミーウェブサイト:
<http://www.ifjkansai.or.jp/fracam/>



稲畑産業の創業者・稲畑勝太郎は大正15年12月、仏領インドシナ訪問、第10回国際労働会議（於ジュネーブ）への出席、さらに日本経済の海外展開の可能性を探るべく約8ヶ月間の外遊に出発しました。後に外遊中の手記を「欧亜に使用して」として出版、天皇皇后両陛下にも献上されました。ここでは、創業者の足跡をたどりながらその一節をご紹介します。



創業者
稲畑勝太郎

王宮はこの旧市街の中央に在って、大体中国風の建築で、柱も欄干も窓も、すべて朱と金とで塗られ、金殿玉廊、高くついはみ、緩くめぐり、彫欄鐫牆（ちようらんせんしょう）、輝いて人目を眩しくする所、タイ一流の豪奢ぶりを発揮している。

新築の謁見殿は蠟石宮と名づけられ、イタリアの建築師に命じて遙々イタリアから取り寄せさせた大理石を以って造られたもので、東洋稀に観る壮麗なる謁見殿である。

昭和二年 於 Bangkok, Thailand

（本文より抜粋、仮名遣いなどは現代語に改めてあります。）

Inabataとバンコク

現在のバンコクは人口600万人以上、東南アジアを代表する経済都市の一つです。

稲畑産業の現地法人、Inabata Thai Co., Ltd.は高層ビルの立ち並ぶバンコク中心部に位置し、家電、AV/OA、自動車部品向けの樹脂や、化学品など幅広い商材を取り扱っています。

また、バンコク郊外の樹脂コンパウンド工場やプラスチックフィルム製造工場などを含め、タイでは十数社のグループ会社を運営しています。



Inabata Thaiが入居する
Silom Complex



SIK(Thailand) Ltd. (樹脂コンパウンド工場)

首府盤谷の瞥見

バンコク
ベックン

人口約四十万、城壁で囲まれた旧市街とメナム河の兩岸にまたがる新市街とから成っている。旧市街には王宮、各官衙、博物館、寺院、学校等があり、その南西部の一角は商業地域で多数の中国人が住んでいる。バンパツク付近には、各国公使館、領事館、欧州人の住宅が集まっている。

背景写真：バンコクのワット・プラケオ

お詫びと訂正：2009年3月期通期株主通信に掲載の「欧亜に使用して」本文の日付が「昭和元年」となっていたことが、正しくは「昭和二年」です。お詫びして訂正させていただきます。

T O P I C S

インドネシアにグリップテープ製造会社を設立

2009年4月、ジャカルタ近郊にPT. Inabata Creation Indonesiaを設立しました。7月2日に稼働を開始した同社工場では、日本製のシート原反をテニスやバドミントンのラケットに使用されるグリップテープに加工しています。

加工されたグリップテープは、国内外の一流ラケットメーカーに採用され、世界のトッププレーヤーにも愛用されています。



各種展示会に出展

当社の電子機能材本部は6月24日～26日に開かれた「第13回機械要素技術展」と7月29日～31日の「マイクロマシン/MEMS展」（いずれも会場は東京ビッグサイト）に出展しました。

また当社の英国現地法人、Inabata UK Ltd.は9月21日から5日間、ドイツ・ハンブルグで開かれた太陽電池関連の展示会「The 24th European Photovoltaic Solar Energy Conference and Exhibition」に出展しました。

単行本「パリの日本人」で創業者を紹介

戦前フランスに長期滞在した西園寺公望、原敬、獅子文六、東久邇宮稔彦などの日本人にスポットをあてた「パリの日本人」（鹿島茂著、新潮社）で当社の創業者・稲畑勝太郎が紹介されました。勝太郎のリヨン留学中の様子や映写・撮影機シネマトグラフとの関わり、京都とフランスの懸け橋となるべく尽力した帰国後の様子などが描かれています。



京都国立近代美術館で創業者絵巻物を展示

京都国立近代美術館で開催された「京都学前衛都市モダニズムの京都展1895-1930」（6月30日～7月20日）で、創業者・稲畑勝太郎を描いた神坂雪佳画伯の絵巻物や、勝太郎が留学時に使用したノートの画像パネルが展示されました。また勝太郎が輸入販売した京都工芸繊維大学所蔵のフランス製織物裂地貼、婦人服地染色地なども展示されました。



これも INABATA!! 家の中編

稲畑産業の取り扱う原料や商品は、皆様の毎日の生活のさまざまなところにつながっています。

■風邪ぐすり

病院やご家庭で使われる医薬品のもととなる「中間体」や「原体」などを扱っています。

化

■液晶TV

液晶パネル材料の偏光板や各種フィルムをはじめ外枠の樹脂などの部材、また樹脂添加剤などを取り扱っています。

情 合 化

■携帯電話

電子機器に無くてはならない半導体の製造材料や製造装置をはじめ、携帯電話に使用される樹脂、樹脂原料、添加剤などを扱っています。

情 合 化

■フローリング

住宅のフローリングや壁に使用されるパーティクルボードを取り扱っています。

住

■ブルーベリージャム

米国やカナダから輸入された冷凍ブルーベリーは、ジャム、ヨーグルトなどさまざまな商品に使用されています。

食

■レジ袋

スーパーやコンビニのレジ袋をはじめ、菓子袋用ラミネートフィルムなど、幅広い包装材料を扱っています。

合

■キッチンシンク

システムキッチンやユニットバスなど、住宅の水廻り機器を取り扱っています。

住

■蚊取りリキッド

夏のお部屋には欠かせない、蚊取りリキッドや虫除け剤などの原料を取り扱っています。

化

■お持帰りのお寿司

スーパーや回転すし向けに、エビなどの寿司ネタを提供しています。

食

情 情報電子 合 合成樹脂 化 化学品 住 住環境 食 食品

IK INABATA & CO., LTD.

www.inabata.co.jp